

書名：電験三種 理論の過去問題集 1995-2007

発行：2024 年 3 月 4 日 第 1 版第 1 刷発行

ISBN：978-4-274-23157-5

発生 刷数	頁数 位置	正誤内容	
		誤	正
1 刷	本冊 P.40 左段 下から 1 行目	……, a 点を中心として $\Delta V_{CE} = \dots\dots$	……, a 点を中心として $V_{CE} = \dots\dots$
”	本冊 P.40 右段 下から 5 行目	$v_o = \Delta V_{CE} = 4[V]$	$v_c = \Delta V_{CE} = 4[V]$
”	本冊 P.40 右段 下から 2 行目	$h_{oe} = \frac{i_c}{v_o} = \dots\dots$	$h_{oe} = \frac{i_c}{v_c} = \dots\dots$
”	本冊 P.59 左段 12 行目	次に, b 点から H を弱めて $H=0$ を経て 逆向き……	次に, b 点から H を強めて $H=0$ を経て 逆向き……
”	本冊 P.91 左段 下から 1 行目	$= 200 \left(-\frac{1}{2} + j\frac{\sqrt{3}}{2} \right) [V]$	$= 200 \left(-\frac{1}{2} - j\frac{\sqrt{3}}{2} \right) [V]$
”	本冊 P.91 右段 3~4 行目	$\dot{V}_{ab} = \dot{E}_a - \dot{E}_b = 200 - 200 \left(-\frac{1}{2} + j\frac{\sqrt{3}}{2} \right)$ $= 200 \left(1 + \frac{1}{2} - j\frac{\sqrt{3}}{2} \right) = 300 - j100\sqrt{3} [V]$	$\dot{V}_{ab} = \dot{E}_a - \dot{E}_b = 200 - 200 \left(-\frac{1}{2} - j\frac{\sqrt{3}}{2} \right)$ $= 200 \left(1 + \frac{1}{2} + j\frac{\sqrt{3}}{2} \right) = 300 + j100\sqrt{3} [V]$
”	本冊 P.92 左段 図 7-2 の数値	$\frac{\pi}{3}$	$\frac{\pi}{6}$
”	本冊 P.115 Point の数式	$\Phi_m = kVf$	$\Phi_m = k\frac{V}{f}$
”	本冊 P.148 右段 6~7 行目	$v = \sqrt{\frac{2eV}{m}} = \sqrt{\frac{2 \times 10^{-19} \times 2000}{9.1 \times 10^{-31}}}$ $\cong 2.1 \times 10^7 [m/s]$	$v = \sqrt{\frac{2eV}{m}} = \sqrt{\frac{2 \times 1.6 \times 10^{-19} \times 2000}{9.1 \times 10^{-31}}}$ $\cong 2.7 \times 10^7 [m/s]$
”	本冊 P.149 図 14-2	可動コイル (電流コイル)	可動コイル (電圧コイル)
”	別冊 P.63 問 13 1 行目	……交流の入力信号電圧切 v_i	……交流の入力信号電圧 v_i
”	別冊 P.91 問 18(a)の 選択肢(4)	(4) (1)	(4) 1

”	別冊 P.119 問 18(a)の 設問文	(a) 空げきの電界 E_1 [V/m]と誘電体中の電 界 E_2 [V/m]の比……	(a) 空げきの電界 E_1 [V/m]と誘電体中の電 界 E_2 [V/m]の比……
”	別冊 P.127 問 12 の ただし書き	ただし、電極 K, P 間の電界は一様とし、 電子の電荷 $e = -1.6 \times 10^{19}$ C とする。	ただし、電極 K, P 間の電界は一様とし、 電子の電荷 $e = -1.6 \times 10^{-19}$ C とする。
2 刷	本冊 P.156 右段 3 行目	$H_2 = \frac{I_2 \times 2\pi r}{4\pi r} = \frac{I_2}{2r}$	$H_2 = \frac{I_2 \times 2\pi r}{4\pi r^2} = \frac{I_2}{2r}$